

米国原子力規制委員会（NRC）について

1. 概要

米国原子力規制委員会（NRC）は連邦政府の独立した規制機関であり、米国内の原子力施設の許認可について法律の執行を行っている。

NRCの任務は、米国における核物質の民間利用について、公衆の健康と安全、公共の防護と保障、環境の十分な防護を確保することである。

2. 主な業務

商業用発電炉に関する許認可

試験研究炉に関する許認可

核燃料サイクル施設に関する許認可

核物質の医学・学術・商業利用に関する許認可

核物質及び廃棄物の輸送・貯蔵・廃棄に関する許認可

核物質の輸出管理に関する許認可

安全規制に必要な研究、データ解析等

3. 組織

○1974年に設置

○職員数：2985人（1998年）

うち、

原子炉安全	1467人
-------	-------

核物質安全	391人
-------	------

廃棄物安全	108人
-------	------

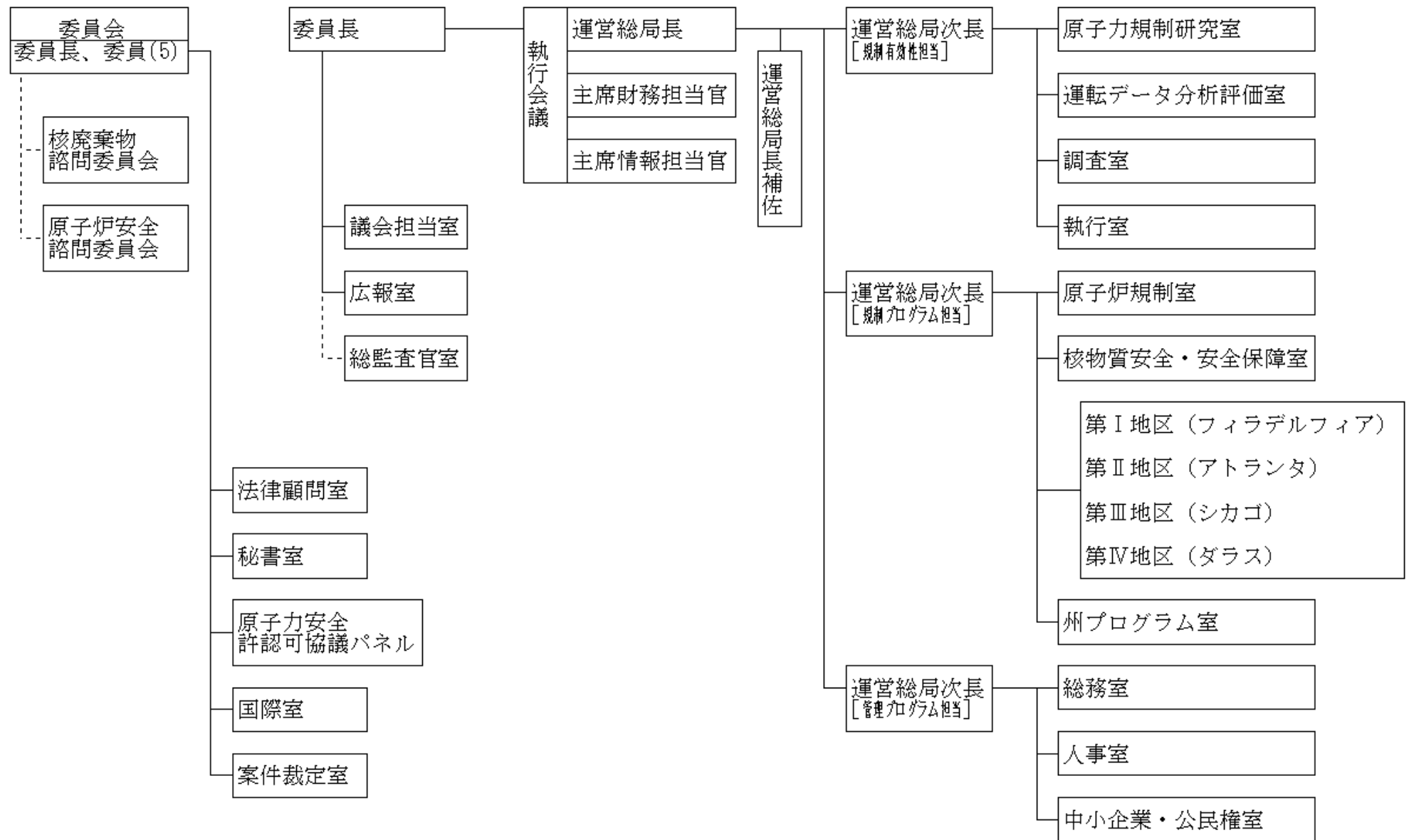
マネジメント、サポート	811人
-------------	------

その他	208人
-----	------

4. その他

年間約500億円で運営（運営費は手数料などの自己収入で賄われている）

米国原子力規制委員会（NRC）組織図



(出典：NRC, INFORMATION DIGEST 1998)